



マレーシア観光地のご案内

ジャングルにビーチと大自然でのアクティビティに、大都会でのショッピングやグルメも楽しいマレーシア。ペトロナスツインタワーをびぐる大都市クアラルンプールでエンターテインメントに興じ、ランカウイ島などのリゾート、ボルネオ島のジャングルに癒やされ、世界遺産マラッカとジョージタウンで歴史に触れるのも一興です。



ペトロナスツインタワー
Petronas Twin Towers

20世紀の高層建築としては最も高い、高さ452mの88階建てで、マレーシアの国立石油会社ペトロナスによって建築されました。

独立広場
Merdeka Square

1957年8月31日に独立が宣言された場所。世界一高い約100mの掲揚塔に国旗がはためき、広場周辺にはイギリス統治時代の歴史的建造物が多く見られます。



プトラモスク
Putra Mosque

行政都市プトラジャヤにある、ピンク色のドームが特徴的な「ピンクモスク」とも呼ばれている、バラ色の花崗岩を使用して造られたモスク。



スタダイス
Stadthuys

キリスト教会の隣に建つ、旧オランダ総督邸。1650年頃に建てられたオランダ様式の建築物で、現在はマラッカ王国時代に始まる歴史を紹介する歴史博物館。

キャメロンハイランド紅茶畑
Cameron Highlands Tea Farm

キャメロンハイランドの歴史は古く、19世紀にまでさかのぼります。当時マレーシアを統治していたイギリス人が暑さに耐えきれず、自分たちのための避暑地を高原地帯に作ったのがその始まりです。



セントジョージ教会
St. George's Church

1818年に建てられた、マレーシアはもちろん、東南アジアでも最古の英国国教会。緑の芝生と木々に映える白亜の美しい西洋建築で、天を突くような尖塔が特徴的。

※写真はすべてイメージです。

マレーシア到着(空港)

マレーシア入国の流れと空港案内

MALAYSIA ENTRY AND AIRPORT INFORMATION

1.入国審査 — IMMIGRATION

パスポートを提示、その際に簡単な質問を受けることもありますので、滞在日数(□days)、入国目的(Sightseeing)、滞在ホテル名などは記憶しておきましょう。

2.荷物受け取り — BAGGAGE CLAIM

機内に預けた荷物がベルトコンベアでターンテーブルに出てきます。ご自分の荷物をお取りください。万一、荷物が出てこない場合は、クレームタグを係員に見せます。

マレーシアへの持ち込み制限

酒類 1リットル(1本)まで、タバコ紙巻200本まで

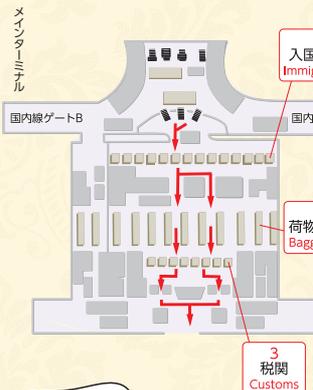
3.税関 — CUSTOMS

タバコや酒などの持ち込み制限にご注意ください。免税範囲を超える物品を持ち込む場合は税関申告書を提出。(免税範囲なら提出不要)

4.現地係員出迎え — ARRIVAL LOBBY

現地係員が皆様をお待ちしております。※指定されたバッジなどは、係員出迎えの目印になりますので、必ず胸にご着用ください。

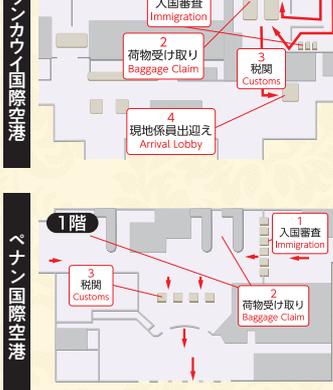
クアラルンプール国際空港KLIA1



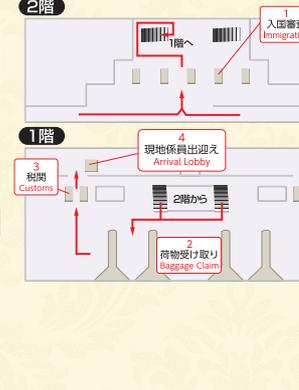
クアラルンプール国際空港KLIA2(LCC用)



ランカウイ国際空港



コタキナバル国際空港



さあ、日本へ帰国!

マレーシア出国の流れと空港案内

DEPARTING MALAYSIA AND AIRPORT INFORMATION

1.チェックイン — CHECK IN

ご出発2~3時間前には空港へ、利用航空会社のカウンターでパスポートとeチケット控え(または航空券)を提示。機内預けの荷物を渡し、搭乗券とクレームタグをお受け取りください。

2.出国審査 — PASSPORT CONTROL

「All Passport」のラインに並び、出国審査を受けて頂きます。

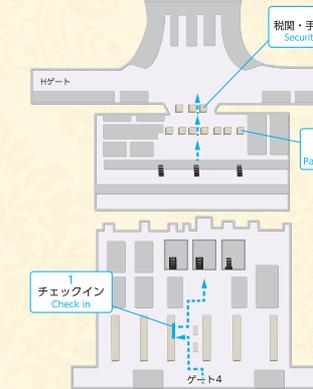
3.税関・手荷物検査 — SECURITY CHECK

機内持ち込みの手荷物と本人のチェックを行います。パスポートと搭乗券を係員に提示し、ポケットなどに携帯しているものはトレイに入れ、手荷物と一緒にX線検査機に通します。また搭乗ゲートにおいて再度手荷物検査がございます。

4.搭乗 — BOARDING

搭乗券に指定された搭乗ゲートに進み、搭乗時間までお待ちいただき、飛行機に搭乗。チェックイン時に確定していない場合は掲示板でゲート番号や搭乗時間を確認しておいて下さい。

クアラルンプール国際空港KLIA1



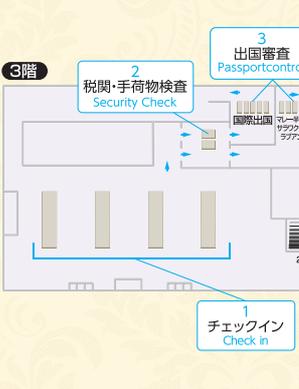
クアラルンプール国際空港KLIA2(LCC用)



ランカウイ国際空港



コタキナバル国際空港



マレーシア出国(空港)